

必ずお読みください

安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、
記載事項をお守りいただき、正しくお使いください。
お読みになった後は、(いつでも見られる所に)必ず保管してください。

●表示について：表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

警告 この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

●お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。(下記は図記号の一部です)

禁止 この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。

指示 この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

器具取付時の安全上のご注意

警告

必ず守る	器具の取り付けは、重量に耐えるところに取扱説明書に従い確実に行う。 取り付けに不備があると落下し、感電・けがの原因となります。
	電源を接続する際は、器具の取り付け方法によって確実に行う。 接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。
	器具取り付けの電源工事は、必ず工事店、電気店(有資格者)に依頼する。 一般の方の電源工事は、法律で禁止されています。

注意

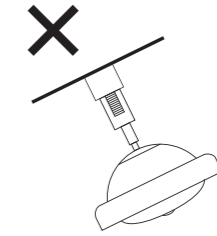
水ぬれ禁止	この器具は非防水であるため、湿気、水気のあるところで使用しない。 感電・火災の原因となることがあります。
禁止	この器具は屋内(5℃~35℃)用であるため、屋外では使用しない。 屋外で使用すると、漏電し、感電・火災の原因となることがあります。
	表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しない。 感電・火災の原因となることがあります。

取り付け上のご注意

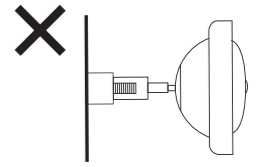
注意

■器具の取り付けは下記に従い確実に行ってください。

- 本器具は、別売のライティングダクトレールに組み合わせて使用する商品です。指定以外の取り付けを行わないでください。
- 取り付け前に、ライティングダクトレールが確実に取り付けられていることを確認してください。(火災・感電・落下の原因となります。)
- 右図のような場所には取り付けしないでください。(火災・感電の原因となります。)
- 安全のため、設置後は稼働させてゆるみやガタつき、破損などがないかご確認ください。(火災、感電、落下の原因となります。)



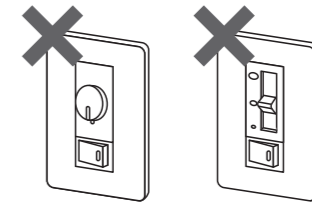
傾斜面に設置



壁面に設置

■調光器のある回路では使用しないでください。

本器具を取り付ける電源回路(壁スイッチ等)に調光器が接続されている場合、ランプが正常に点灯しなかったり、器具が故障することがあり、使用できません。
右図のような調光器が接続されている場合は必ず調光器を取り除いてください。



【調光器付壁スイッチ代表例】

調光器の交換工事は
電気工事店に
依頼してください。

使用時の安全上のご注意

警告

必ず守る	布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない。 火災の原因となります。	必ず守る	粉塵が多い環境では使用しない。 発火や発熱の原因となります。
必ず守る	器具の隙間に、金属類や燃えやすいものなどを差し込まない。 火災・感電の原因となります。	必ず守る	結露するような高湿度環境では使用しない。 結露などにより水分が器具内に侵入し絶縁不良を生じ、発熱・発火を起こす原因となります。
必ず守る	交換やお手入れの際には、必ず電源を切る。 電源を切らないと、感電の原因となることがあります。	必ず守る	お手入れのために本体を外し、再度取り付ける場合は、取扱説明書に従って確実に取り付ける。 不完全に取り付けると、落下してけが・物損の原因となることがあります。
分解禁止	本製品を分解、修理、改造しない。 火災・感電の原因となります。	必ず守る	万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常を感じた場合、すぐに電源スイッチを切る。 異常事態がおさまったことを確認して販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
必ず守る	取り付け、取り外しの際は足場を確保し安全に作業できるように注意してください。 転倒・落下・ケガの原因となります。	禁止	振動や衝撃の大きい場所で使用しないでください。 落下・ケガの原因となります。

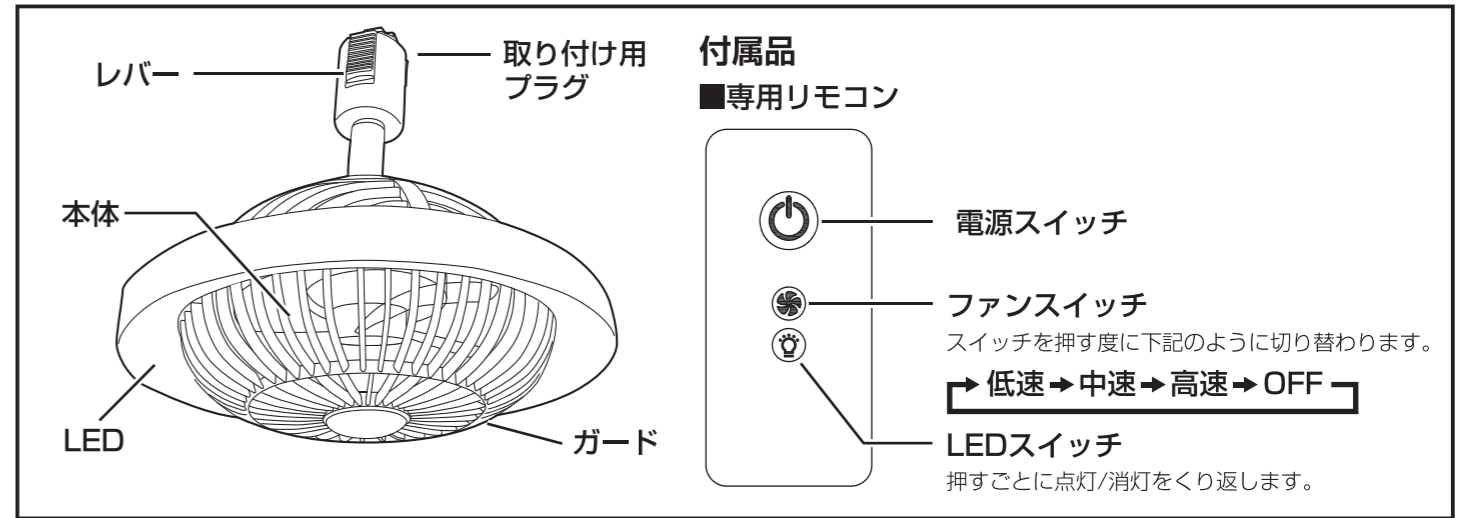
注意	
❗ 必ず守る	壁付調光器のある回路では使用しない。 照明器具が故障します。
❗ 必ず守る	照明器具には寿命があり、設置して8~10年経つと外観に異常が無くても内部の劣化が進行するので、点検・交換する。 点検せずに長期間使用し続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。 (周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。) ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。 (JIS C8105-1 解説による。)
🚫 手を触れない	点灯中・消灯直後は、手や肌などをふれない。 火傷の原因となります。
🚫 禁止	風を長時間、体にあてないでください。 健康を害するおそれがあります。
🚫 禁止	本体が一部破損したまま使わない。 落下、けがのおそれがあります。
🚫 禁止	点灯部を直視しない。 目の痛みの原因になることがあります。
🚫 禁止	直接風にあたる場所に取り付けしないでください。 落下による、ケガの原因となります。
❗ 必ず守る	運転中は羽根に触れない。 ケガの原因となります。
❗ 必ず守る	万一、羽根が壊れた際は、取り替えてください。 異常振動により、落下、感電の原因になります。 販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
❗ 必ず守る	破損した場合は、直接手や肌などを触れないでください。 異常振動により、落下、感電の原因になります。 販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
❗ 必ず守る	異常振動が発生した場合は、使用を中止する。 器具の取り付けがゆるみ、落下・ケガの原因となります。
🚫 水洗い禁止	シンナー・ベンジンなどの揮発性のものやアルカリ系洗剤などで本体を拭かない。 変色、変形、破損の原因となります。

使用上のご注意

注意	
🚫 禁止	温度の高温なるものを器具の下に置かない。 器具の下にストーブ、コンロなどの発熱物を置かないでください。火災、本体の変形、落下のおそれがあります。
🚫 水洗い禁止	お手入れの際は、水洗いはしない。 火災・感電の原因となります。

各部の名称

図は一部省略抽象化した部品図です。



器具の取り付け方法

安全のため、必ずブレーカーを切ってから行ってください。

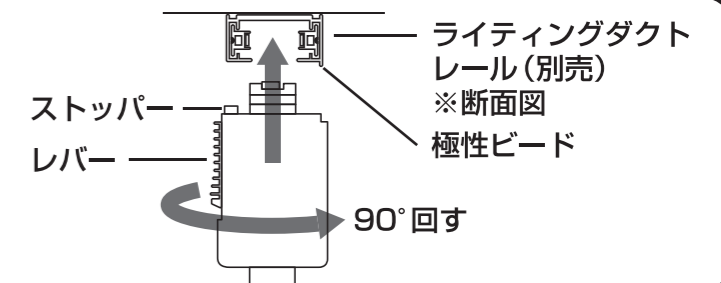


警告

電気工事は電気工事士の資格が必要です。工事は必ず電気工事店に依頼してください。

ライティングダクトレールに取り付ける

■極性ビードの反対側にレバーを合わせ
ライティングダクトレールにプラグのレバーを押し下げながら差し込み、プラグを時計回りに90°回して固定します。



操作方法

■電源を準備する
壁スイッチをONにします。



壁スイッチで電源を切った場合及び停電の場合は、操作しても作動しません。

🔌 電源スイッチ

■電源のON/OFF

電源をONにするとLED点灯・ファン低速状態になります。もう一度押すとOFFになります。

🌀 ファンスイッチ

■ファンの風量を調節する

スイッチを押す度に下記のように切り替わります。

💡 LEDスイッチ

➡ 低速 → 中速 → 高速 → OFF

■LEDのON/OFF

LEDスイッチを押すごとに点灯/消灯をくり返します。

器具の外しかた

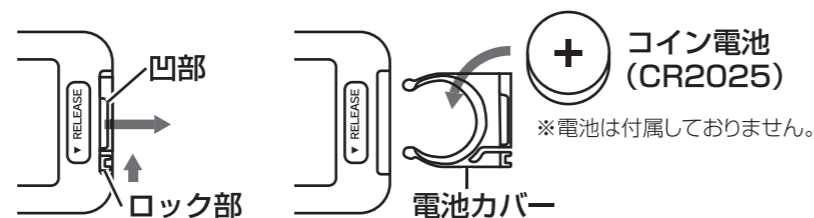
必ず主電源※を切って本体が冷めてから行ってください。

■レバーを下げながら反時計回りに回して取り外してください。

※ブレーカー

リモコンの電池交換方法

- ①本体裏側の電池カバーのロック部を矢印の方向に押しながら凹部を爪に引っ掛けて引きます。
- ②新しいコイン電池(CR2025)の+面を上向きにセットして電池カバーを元に戻します。



お手入れのしかた

安全のため、主電源^{*}を切り、周辺が冷めてから行ってください。

^{*}壁スイッチなど

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6ヶ月に1回程度)に清掃、点検してください。
- ベンジン、シンナーなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変質の原因になります。
- 樹脂部分の汚れを取るときには、柔らかい布に石けん水(中性洗剤)を含ませて固く絞って汚れを拭き取り、洗剤が残らないようにしてください。

故障かなと思ったら

症状	考えられる原因	対処方法
作動しない	壁スイッチがOFFになっている。	壁スイッチをONにしてください。⇒P.4参照
	取り付け用プラグが確実に差し込まれていない。	取り付け用プラグを確実に接続してください。⇒P.4参照
	リモコンと本体の距離が長い。	リモコンと本体の間の直線距離を3m以内にしてください。
	リモコンの電池が切れている。	リモコンに新しい電池をセットしてください。⇒P.5参照
本体の揺れが大きい 振動する	羽根が破損・変形している。	すぐに電源スイッチを切り、販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
	羽根や本体のネジが緩んでいる。	すぐに電源スイッチを切り、販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。

仕様

型番	番	ORL-FLO1-W / ORL-FLO1-K
品番	番	06-5023 / 06-5024
ファン部	定格電圧	100V 50/60Hz
	消費電力	高速回転時：6W 中速回転時：3W 低速回転時：2W
	器具光束(最大)	270lm
照明部	定格電圧	100V 50/60Hz
	消費電力	10W
使用場所		屋内用(屋外使用禁止)
寸法		(約)φ205×H190mm
質量		約410g
付属品		専用リモコン、保証書付取扱説明書

※製品改良のため、予告なく仕様変更する場合があります。
※型番、品番は器具本体に貼ってあるラベルをご参照ください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

- 本体への表示内容
 - ※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容を本体に行っています。
 - 【製造年】本体に西暦4桁で表示してあります。



【設計上の標準使用期間】3年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

- 設計上の標準使用期間とは
 - ※運転時間や温度・湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
 - ※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。
 - 標準使用条件 日本工業規格JIS C 9921-1及び(一社)日本電機工業会自主基準HD-116-3による

大項目	中項目	小項目	備考
環境条件	電圧	単相 100V	製品の定格電圧による
	周波数	50Hz/60Hz	
	温度	30℃	
	湿度	65%	
	設置	標準設置	施工説明書・取扱説明書による
負荷条件		定格負荷(風速)	取扱説明書による
想定時間など	天井扇 運転時間 運転回数 運転日数 スイッチ操作回数 首振運転の割合	10h/日 5回/日 180日/年 900回/年 規定しない	

注記 環境条件の湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としています。
「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置にともない生じる劣化をいいます。

※上記の「長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示」は、電気用品安全法の改正に基づき、2009年4月以降生産の製品に記載しています。

ご使用上に関するお知らせ 故障や異常ではありません。

■周囲の影響

- 器具の近くで使用すると以下の現象がまれにあります。
- ラジオやテレビ等の音響・映像機器への雑音。
 - リモコン機器(エアコン等)のリモコンが動作しにくくなる。
 - トランシーバやラジコンのコントローラ等の無線機により器具が点滅する。